

病院と地域のつながりを深めよう

広島大学病院

在宅緩和ケア事業研修会

(オンライン開催) 要申込

■ テーマ

「AYA世代がん患者の特徴と関わり方へのヒント」

■ 講師

独立行政法人 国立病院機構 九州がんセンター

サイコオンコロジー科 公認心理師 臨床心理士

白石 恵子 先生

がん対策推進基本計画において、AYAがん患者の取り組みが求められている。しかしながら、AYA世代の患者は年間2万人程度であり、なかなか実際の現場で関わる頻度は少ない。そのため経験値が増えず、対応に悩む医療者は多い。今回は、AYA世代がん患者の特徴を学び、その傾向に合わせて対応するためにはどうしたらいいのか、多角的な視点から関わるることについて考えていきたい。

■ 講師略歴

九州がんセンター サイコオンコロジー科、緩和ケアチームに所属。入院、外来問わず、患者や家族の心のケアを行う。小児科から高齢者まで幅広く対応。AYA世代サポートチーム、高齢者のGEMチーム、臨床倫理サポートチーム、医療手段以外の方法で患者・家族、そしてスタッフの笑顔のループを生み出すスマイルリングプロジェクトなど、多くのチームで多職種協働を行なっている。

2002年より九州がんセンターに携わる。(非常勤)その間、精神科病院やスクールカウンセラーなどを兼務。2012年 九州がんセンター常勤職員として勤務現在に至る。

その他活動 認定NPO法人にコスマ九州～小児がん経験者の支援団体～

代表理事 <https://nicosuma.net>

NPO法人HopeTree 理事 <https://hope-tree.jp>

NPO法人こどもグリーンサポートふくおか理事 <http://www.grie-fuku.com>



■ 日時／開催方式 司会・進行：倉田 明子(広島大学病院 緩和ケアチーム医師)

2025年9月19日(金) 18:00～19:30 /Zoomを用いたオンライン開催

■ 対象者 がん診療に携わる医師・看護師・薬剤師 他 医療従事者

■ 申込方法



QRコードを読み取り、
申込フォームに入力後送信してください

■ 申込締切 2025年9月12日(金) 17:00

お問い合わせ：広島大学病院医療支援グループ ☎082-257-5934

(主催) 広島大学病院 (都道府県がん診療連携拠点病院)

(共催) 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 広島大学次世代のがんプロフェSSIONAL養成プラン